アジムット68E

2026/11/19掲載

売却価格：**応相談**

【2024年シーキーパー＆増設発電機】総額約5千万円改修済のAzimut 68E



基本情報

船種	アジムット 68E (サイズ：68ft)		
サイズ(船検証)	全長：18.95m　全幅：5.40m　全深：3.10m		
登録年式	ー	**製造年式**	2006(平成18)年
航行区域	限定沿海	**定員**	16人
船底塗装歴	あり	**次回船検**	中間検査(2030年01月03日)
清水タンク容量	ー	**保管状態**	係留
取材	あり	**出品エリア**	神奈川(関東)
注意事項	見学ご希望の方はメールかお電話にてお問い合せ下さい。 また、オーナーさんご多忙の為、 購入を前提にした方のみご見学お願いします。 中古艇ドットコムは個人売買となりますので、お約束をお守りいただけない方や、態度の悪い方は、オーナーさんの方よりお取り引きを、お断りさせていただく場合もございますのでご了承下さい。 上記の記事内容は、オーナーさんのコメントをもとに作成されたものです。 極力、欠点なども含めて記事を作成しておりますが、なにぶん１時間程度の取材時間で作成したものですし、オーナーさんの中には問題点を把握していなかったり、不具合箇所がお話から漏れてしまう事もあるかもしれませんので、実艇の状態と違う箇所が存在する可能性があります。 また、整備履歴・修復歴や艇の状態などに関しては、中古艇ドットコムで裏づけを取ったものではありませんので、ホームページの内容は参考までにご覧いただき、必ず見学され、購入者本人の眼で確認の上、自己責任で購入をお決め下さい。 中古艇ドットコムより無理に購入を勧めることはございません。		

エンジン関連

メーカー	MAN	**エンジン型式**	V12-1360

燃料種類	ディーゼル	**搭載数**	2基
船検証記載馬力	1360馬力	**推進機器種類**	シャフト船
巡航速度(参考)	約22ノット	**最高速度(参考)**	約30ノット
燃費/時間当り(参考)	約600リットル	**燃料タンク容量**	約4,000リットル

※上記に表示されたモデル名・サイズ年式・エンジン仕様・エンジン馬力・燃料種類・速度・燃費などの数値は、中古艇ドットコムで確認を取ったものではありません。オーナー様からいただいた情報を基に記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや勘違いの可能性もありますので、あくまでも、参考までにご覧いただき、最終的には自己判断にてご購入をお決め下さい。
※使用時間は、メーターの表示時間を記載しております。あくまでもメータの表示時間ですので、実際の使用時間を補償するものではありません。
※巡行速度・最高速度に関しては、オーナー様からお聞きした速度を記載しておりますが、オーナー様の記憶違いや、船の状態により記載されたスピードが出ない可能性もあります。あくまでも参考までにご覧下さい。燃費やタンク容量などの数値に関しても同様です。

備品情報

航海計器
- ・フルノNAVNET
  NavNet（ナブネット）
- ・オートパイロット
- ・コンパス
- ・舵角メーター
- ・２ステーション
- ・ロアステーション
- ・アワーメーター
  右舷メーター不具合(取材時)
- ・燃料計
- ・タコメーター

外装品
- ・エンクロージャー
  ２０２６年新品張り替え(３００万円程度)
- ・レーダーアーチ
- ・バウハッチ
- ・トランサムステップ
- ・トランサムラダー
- ・ＦＢ
- ・水中ライト
- ・清水シャワー
- ・スピーカー
- ・ＦＢスピーカー
- ・航海灯
- ・チークデッキ
- ・電動ウインチ
- ・ワイパー

内装品
- ・冷蔵庫
- ・コンロ
- ・ギャレーシンク
- ・電子レンジ
- ・温水器
- ・トイレ
- ・TV
- ・キャビンライト
- ・シャワールーム
- ・オーナーズルーム
- ・クルールーム
- ・クルー用ベッド

装備品
- ・発電機
  ２台(KOHLER製)17Kw・20kw(20kwは2026年に増設)
- ・エアコン
- ・バッテリーチャージャー
- ・ツインバッテリー
- ・陸電システム
- ・バウスラスター
- ・ジャイロ
  SEAKEEPER(シーキーパー)
- ・スターンスラスター
- ・デッキライト

フィッシングギア
- ・ロッドホルダー
- ・デッキウォッシャー

コメント

イタリアの名門Azimut（アジムット）社が誇るフラッグシップモデル「Azimut 68E」のご紹介です。
流麗でエレガントなフォルムと、贅沢なバールウッド調が織りなす上質なインテリア空間は、まさに洋上の高級ホテルを彷彿とさせます。
本艇最大の魅力は、現オーナー様の手により直近（2024年～2026年）で総額約5,000万円相当に及ぶ装備追加・リニューア

ル施工が施されている点にあります。
同等クラスの中古艇と比較しても、設備面での満足度や洋上での居住快適性が一段と高められた一艇です。

【本艇の際立つ注目ポイント＆主要アップグレード】
【2024年施工】SEAKEEPER（シーキーパー）ジャイロ減揺装置（約4,000万円相当）
洋上での横揺れを大幅に抑制する減揺装置を2024年に後付け設置施工済み。停泊中（アンカーリング時）や低速走行時も船体が安定し、ゲストやご家族の船酔いリスクを低減します。

【2024年施工】KOHLER製 サブ発電機（GEN 2）増設（約1,000万円相当）
SEAKEEPERの新設に伴う電力需要の増加に対応するため、2024年にサブ発電機（GEN 2）を1基増設。発電機2基体制（KOHLER製）を構築したことで、停泊中もシーキーパーと全室マリンエアコン、大型電化製品を同時稼働させることができ、ストレスを感じさせない余裕の電源環境を実現しています。

【2026年夏施工】フライブリッジ（FB）透明エンクロージャー全面新品張り替え（約300万円相当）
2026年夏、FB全周を護るフルエンクロージャー（全天候型カバー）を約300万円かけて全面新品へ張り替え施工完了。非常にかすみも少なく良好な視界が保たれており、購入後の高額な張り替え費用を気にすることなく、季節を問わず快適な2階フライングサロン空間をご堪能いただけます。

MAN製 V12-1360馬力エンジン（2基・合計2,720馬力）
MAN製V12ディーゼルエンジンを搭載。主機関・発電機ともに毎年定期的な整備・消耗品交換を行ってきた経緯があります（オーナー様談）。
なお、機関室内は経年の使用感がございますので、ご見学時に実機状態をご確認いただく形となります。

2ステーション＆高機能航海機器
FB操縦席とサロン内ロアステーションの双方にFURUNO製大型マルチモニター、MANデジタルエンジンモニター、SIMRADオートパイロット、SIDE-POWERボウ＆ステアリングスラスター、電子スロットルを完備した本格ダブルステーション仕様です。

【掲載写真およびご案内について】
掲載写真カテゴリについて：本艇本来の質感や家具の木目、備品類のない開放的な空間イメージをお伝えするため、別カテゴリの「オーナー様ご提供写真（納艇時写真）」を標準掲載しております。
現在の状態について：現在もオーナー様がプライベートでご愛用中のため、室内およびデッキには生活備品や私物、釣具等の備品が配置された状態（現状写真カテゴリ参照）となっております。
お引き渡し時のコンディション：ご成約・お引き渡し時には、オーナー様の私物および不要な備品類はすべて搬出・清掃された状態でのお渡しとなります。

この艇は、神奈川県横浜市のマリーナに係留保管しております。
ご見学の際は、必ずオーナー様の立会いが必要となりますので、事前に必ずお申し出をお願いします。
なお、天候及び海上の状況により試乗出来ない場合もありますので、ご了承下さい。

ハル周り

ハル全体として年式相応の使用感が見られ、右舷側の船名表記下にある擦れ跡をはじめ、表面には通常使用に伴う小傷や色褪せが点在しています。
一方で、船体構造に関わる重大なダメージや補修を要する箇所は見受けられず、ベース艇としてしっかりとしたコンディションを維持しています。
なお、お引き渡し時には船体の磨き施工を実施した状態でお渡しとなりますので、磨き上げられた状態からお乗り出しいただける大変嬉しいポイントです。

ガンネル周り

全体的に歪みや大きな潰れといった深刻な構造的なダメージは見受けられず、モール自体はしっかりと固定されています。
経年及び使用に伴う表面のクスミや警備な小傷、ネジ固定部周辺に部分的な錆浮きが見られますが、磨き作業等で質感を向上させることが可能な範囲です。
モール末端部やコーキング接合部周辺には経年による水垢痕やクラック、コーキングの劣化が散見されます。
実用上の支障はございませんが、気になる場合は打ち直し等のメンテナンスをおすすめいたします。

デッキ周り

バウデッキ（船首）
バウデッキ中央には広々としたサンパッドエリア（日光浴スペース）を備え、中央にはキャビン内へ自然光と通風をもたらす丸型エスケープハッチを配置。
最前部には電動ウインドラス（アンカー巻き上げ機）や強固なクリート類が収められており、周囲を囲む頑丈なステンレス製バウレールが作業時や移動時の安全性をしっかり高めています。

サイドウォークウェイ（両舷通路）
バウからアフトデッキへと続く両舷のウォークウェイは十分な通路幅が確保されており、キャビン側面の曲面ガラスや手摺りを保持しながら安全に前後を行き来できます。
ガラス部やFRP表面には年式相応の水垢・使用感が見受けられますが、歩行面のノンスリップ（滑り止め）加工はしっかりと機能しています。

アフトデッキ（後部デッキ）
アフトデッキ全体には贅沢に本チークが敷き詰められており、ラグジュアリークルーザーならではの上質な佇まいを演出しています。

屋根・サロン接続：フライブリッジ（2階デッキ）の後部が大きく張り出しており、それがそのままアフトデッキ全体の固定屋根（ひさし）の役割を果たしています。天井のダウンライト照明とともに、直射日光や雨を遮る快適な屋外サロン空間を形作っています。
テーブル＆ユーティリティ：中央には固定式の大型アフトデッキテーブルを配置。デッキ周りにはシンク（手洗い設備）、収納ストレージハッチ、両舷電動キャプスタンウインチ（係留用）、クリート類が完備されています。
操作系パネル：Opacmare（オパックマーレ）製油圧ギャングウェイ（パスレル）の操作パネルや照明スイッチ類もデッキ側に配置されています。

フライブリッジ

FB全周を護る透明エンクロージャー（全天候型カバー）は、2026年夏に約300万円をかけて全面新品に張り替えられたばかりの魅力的な装備です。
通常使用に伴うわずかな水滴痕等はございますが視界は良好で、季節を問わず快適なフライングサロン空間をお楽しみいただけます。
購入後の高額な張替費用がかからず、使用後の真水洗浄などの管理を続けていただくことで、今後も長期間にわたり良好なコンディションを維持できます。

操船席周り

本艇はフライブリッジ（2階FB操縦席）とメインサロン内（ロアステーション）の双方に本格的な操縦設備を備えた2ステーション仕様です。
天候やシーンに合わせて最適な環境でストレスなく操船をお楽しみいただけます。

ロアステーション（メインサロン内操船席）
高級感あふれるウッドパネル（バールウッド調パネル）と本革調ダッシュボードが優雅にデザインされた、フラッグシップモデルにふさわしい重厚感あるコックピットです。
前方ウィンドウ越しの広い視界を確保しつつ、空調の効いた快適な室内で航行が可能です。

【快適装備】SEAKEEPER（シーキーパー）ジャイロ減揺装置（2024年新設・施工費約4,000万円相当）
このクラスの大型クルーザーに求められる高い居住性と走行安定性を実現するため、2024年にSeakeeper（ジャイロ減揺装置）を追加設置されています。
停泊時や航行時の気になる横揺れを大幅に抑え、ご家族やゲストが常に快適に過ごせる環境が整っています。
新オーナー様側で後付けの高額な設置コストや施工の手間をかけることなく、2024年設置の最新コンディションのままそのままお乗り出しいただける価値あるポイントです。

フライブリッジ（FB）操船席
オープンエアの爽快感と高い目線からの全周視界を誇る2階操縦席です。
ロアステーションと同等クラスのFURUNO製大型モニター、MANデジタルエンジンモニター、SIMRADオートパイロット、SIDE-POWERスラスタースイッチ、電子スロットルを重複装備。
2026年夏に全面張り替えされたばかりのクリアなエンクロージャー（約300万円施工）により、天候に左右されずFBからの操船を快適に行うことができます。

室内（全体）

室内空間・レイアウト
イタリアンデザインの洗練された意匠が光るメインサロンは、優美な曲線を描くバールウッド調キャビネットや広々としたソファーエリアで構成されています。
アフトデッキのスライドドアを開けるとメインラウンジが広がり、さらにスキップフロア（段差）を上がるとダイニング・ギャレー（厨房）・室内操船席へと繋がる、Azimut 68Eならではのゆとりある室内設計となっています。

現状の室内コンディションとご案内
ご使用状況：現在もオーナー様が大切に愛用・保管されているため、室内には生活備品や私物、各種インテリア用品が配置されている状態です。

お引き渡しについて：ご成約後のお引き渡し時には、オーナー様の私物および不要な備品類はすべて搬出・撤去された状態でのお渡しとなります。
本来の質感・仕様のご確認：家具本来の木目やソファーの質感、備品類のないスッキリとした全体の空間イメージにつきましては、別カテゴリの「オーナー様ご提供写真（納艇時写真）」にてご確認いただけます。

主要装備・特徴
メインラウンジ：大型のC字型ソファーと対面ソファーを配置し、大人数のゲストでもゆったりとお寛ぎいただけます。
AV・快適装備：大型薄型テレビ、BOSE製スピーカーシステム、全室対応のマリンエアコンを装備。両舷の大型曲面ウィンドウから明るい光が差し込む快適なサロン空間です。

室内（前方室・オーナーズルーム等）

空間・レイアウト概要
船体中央部（ミッドシップ）の最も揺れが少なく広いエリアに配置された、上質なプライベート空間を誇るオーナーズルーム（主寝室）です。
斜めに配置された大型ダブルベッドを中心に、曲面を描く美しいチェリーウッド（バールウッド調）のサイドカウンター、クローゼット、サイドチェストが備えられています。
また、両舷のアジムット特有の大型楕円ポートライト（舷窓）からは水面の光が差し込み、洋上ホテルさながらの雰囲気を演出します。

室内（予備室・クルールーム他）

ご家族やゲストがゆったりとお休みいただける、ツインベッド（シングルベッド2基）仕様のゲストキャビンです。
インテリア・収納：上質なチェリーウッド仕上げのクローゼットやベットサイドテーブルを備え、十分な衣類収納スペースが確保されています。
採光・通風：開閉式の丸型ステンレスポートライト（舷窓）から外光と自然の風を取り込むことが可能です。

キャビン直結のトイレ・洗面スペースを完備しています。
衛生設備：シンク付き洗面台、温水洗浄機能付き電動マリントイレを装備。
シャワーブース：回転式の透明ドアで仕切られた円形シャワーブースを備え、水跳ねを気にせず快適に使用できます。

現状コンディションとご案内
ご使用状況：現在もオーナー様がプライベートで愛用されているため、ベッドリネン類や各種寝具・生活備品類が配置されている状態となります。
本来の空間確認：私物のない状態での本来の空間イメージやインテリアの質感につきましては、別カテゴリの「オーナー様ご提供写真（納艇時写真）」にてご確認いただけます。

エンジン周り

主機関スペック
エンジンメーカー・型式：MAN（マン）製 V型12気筒マリンディーゼルエンジン（V12-1360）× 2基
最高出力：1,360馬力（1,000kW）× 2基（合計2,720馬力）
マリンギア：ZF製 マリントランスミッション（型式：ZF 665A / 減速比 1:1.971）
アワーメーター表示（取材時）
・左舷（PORT）：1,534時間
・右舷（STBD）：デジタルモニター表示不具合のため正確な数値が表示されておりません（※実機・点検記録等でのご確認をお願いいたします）

主機関および発電機につきましては、オーナー様の説明によると「毎年定期的なメンテナンスおよび消耗品交換を実施してきた」とのことです。

発電設備（2024年増設・ジェネレーター2基体制）
2024年にSEAKEEPER（ジャイロ減揺装置）を追加設置した際、増大する電力需要へ余裕を持って対応するため、約1,000万円の費用を投じてサブ発電機（GEN 2）を増設施工されています（オーナー様談）。
これにより、停泊中や航行中にシーキーパーを作動させながら全室マリンエアコンやその他大型電化製品を同時稼働させても、一切のストレスや電力不足を感じさせない極めて余裕ある2系統電源システム（KOHLER製×2基）が構築されています。
・GEN 1（主発電機）：アワーメーター表示 3,553時間
・GEN 2（2024年増設・サブ発電機）：アワーメーター表示 1,669時間

充電・電源管理・補機類
MASTERVOLT（マスターボルト）製 Chargemaster 24/80-3（自動マルチバッテリー充電器）
POWERTITE（未来舎）製 CH-1235AR / CH-2440AR 高信頼バッテリー充電器

オーナーさまご提供写真

納艇時の写真です。

お問い合わせ先ご質問や見学のお申込は掲載会社までご連絡ください！



[神奈川エリア]　伊佐(いさ)

ご覧いただく皆さまに、安心してお取引いただけるよう丁寧な対応を心がけています。 船の状態や特徴など、気になることがあればいつでもご相談ください。 売却・購入をお考えのオーナーさまからのご連絡、心よりお待ちしております。

070-6916-0741

s-isa@e-fran.jp